

■ 黒石団地区防犯パトロール隊 結成20周年記念式典 (2025/6/28)

黒石団地区防犯パトロール隊 結成20周年記念 令和7年6月28日



黒石団地区防犯パトロール隊の結成20周年記念式典が6月28日に執り行われた。荒木市長、熊本北合志警察署の木嶋署長がご出席され、祝辞を頂いた。20年前、団地の治安が悪い事に端を発し、パトロール隊を結成。その成果がしっかりと実り、ここ十数年は大きな事件なく団地の治安が守られている。

第82号

ふれあい

発行責任者

黒石団地区自治会
区長 本田 啓修
広報委員 古川 詔一



功労賞: 東 雅春さん



功労賞: 丸山 クニ子さん



荒木市長からの労いと感謝のメッセージ



■ 合志市スポーツフェスティバル (2025/10/11)

スポーツ大会



ペタンクとは、フランス発祥の、小さな目標球「ビュット」にスチール製のボールを投げ合い、より近づけることで得点を競うスポーツです。特別な施設を必要とせず、ルールが簡単なため、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめます。



合志市制施行20周年記念 合志スポーツフェスティバルが10月11日にヴィーブルにて開催された。アジャタとペタンクという競技があり、黒石団地からはペタンクに出場。和気あいあいと汗を流した。

■第44回 黒石団地区秋祭り (2025/10/18)

秋祭り



第44回黒石団地区秋祭りが10月18日に開催された。今年では合志市制施行20周年も記念しての開催。雨予報であったが皆の思いが届き、秋の過ごしやすい気候の中で賑やかに実施された。地区の皆さんによる多数の夜店に加え、キッチンカー8台、フラダンス、和太鼓などのたくさんの方の参加が花を添え活気あふれるお祭りとなった。

自治会主催ではあるがボランティアの方が多数協力してくれ、黒石団地区全体で一体感のあるお祭りとなった。来年以降も継続していきけるよう地区の皆さんといっしょに盛り上げていきたい。



合志市ご当地キャラ
ヴィーブルくん



荒木市長のご挨拶



高木県議 池永県議 青山市議
県議、市議がご出席してくださいました



閉会宣言
田中副区長



区長挨拶
本田区長



開会宣言
山本副区長



実行委員/ボランティアの皆さん

祭りの様子



子供に大人気の射的！



金魚取れました！



みんな大好き！綿菓子



たくさんのポスターありがとうございました。
団地中に掲載して祭りを盛り上げてくれました。



スーパーボールすくい



準備万端



大人気の焼きそば



キッチンカー大行列



光るおもちゃ



抽選券はこちらに



名司会の時松副区長



抽選会！ 当たるかな～



フラダンス



優雅なフラダンスでお客さんを魅了！



花火



秋の夜を飾りました



フラダンスの皆さん
立ち振る舞いも美しい！

たくさんの人に来場して頂きました

菊池農業高校 太鼓部



大迫力の和太鼓、息の合ったたくましいパフォーマンスでした！

合志市音頭



祭りの醍醐味！

太極拳



日頃の練習の成果を披露



ご来賓の皆様、ご出席ありがとうございました。



来年も
秋祭りを
お楽しみに！



授賞式の様子



最優秀賞：花火を見る子供達
高良利信さん

第一回フォトコン

秋祭りの一環としてフォトコンを実施。初の試みとなったが多数の応募があり祭りの余韻を楽しみお事ごとく。授賞式では写真愛好家の審査員の方達から、それぞれの写真に対し講評があり、写真に対して新たな知識も付け事ができたのではないかと思います。



■一斉美化作業 (2025/6/8)

一斉美化作業



6月8日に一斉美化作業が行われた。各組毎に各々持ち場をキレイに清掃。多くの人が参加してくれたおかげでしっかりと美化することができた。

美化作業のうんちく：「清掃の日」は9月24日

環境省が実施する「清掃の日」は、1971年(昭和46年)のこの日に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が施行されたことに由来している。

■リサイクル活動 (2025/8/17, 11/16)

リサイクル活動



11/16に参加頂いたメンバー



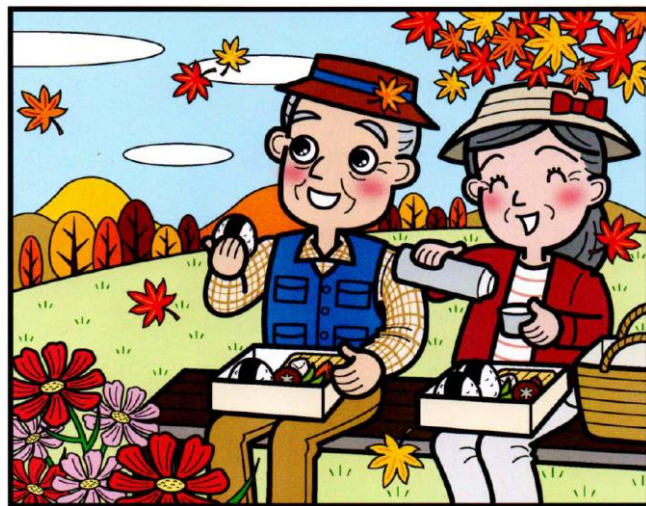
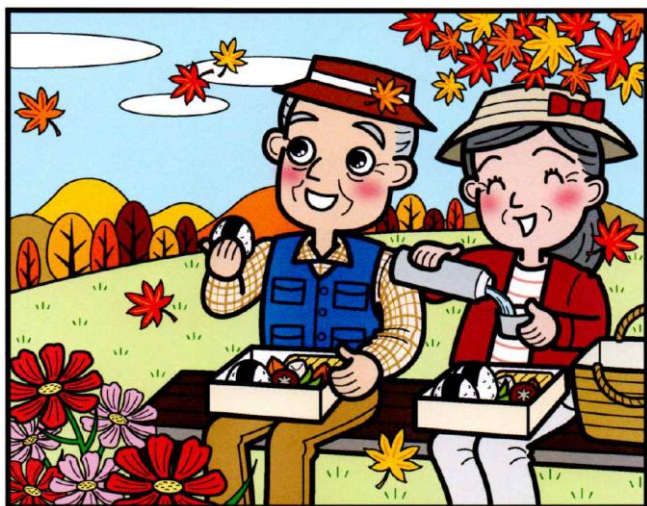
8/17に参加頂いたメンバー

8月17日と11月16日に恒例のリサイクル活動を実施。天気にも恵まれたたくさんの方々が参加してくださった。4回実施しており、引き続き団地の皆さんの協力をお願いしたい。

毎回たくさんの資源が集まります。ご協力ありがとうございます。

■7つの間違い探し (敬老会祝賀冊子の問題)

7つの間違い探し



絵：佐藤峰子さん(西組)

今年も敬老の日を祝してお茶と小冊子を配布。本来は対象者に集まってもらい祝賀会を開催したい所だが、対象者が五百名を超え、その人数が収容できる施設が確保できないため断念。今後心豊かな時間を過ごしてほしいと願い、自治会からお祝いをさせていただきます。

